

物理学コース・物理学専攻の就職活動支援体制（1）

- ♦ 就職委員：田沼 肇（2013 -）
8号館526室，内線 3355，直通 042-677-2506
e-mail: tanuma@phys.se.tmu.ac.jp
元・大手電機メーカー社員，リクルーター経験有
(但し，バブル時代の1989-1991)
- ♦ 物理事務：岩元 真由美，浅井 芳美
8号館222室，内線 3211，直通 042-677-2482
求人情報の整理，掲示，サーバー管理

物理学コース・物理学専攻の就職活動支援体制（2）

- ♦ 掲示板：物理事務室（8号館222室）前
- ♦ 関係資料：キャビネット（8号館291室前の廊下）
- ♦ ホームページ：<http://www.phys.se.tmu.ac.jp/job/>
物理学コース・物理学専攻 ホームページ
⇒「在学生へ」⇒「就職情報のページ」
(サーバーの移設・更新作業中)
- ♦ メーリングリスト：2014年度より運用
(システム構築は石崎さん)

物理学コース・物理学専攻の就職活動支援体制（3）

- ♦ メーリングリスト：
登録のため，下記アドレスに空のメールを！
job2018-join@mail3.phys.se.tmu.ac.jp
物理教室からの情報はホームページがメイン。
緊急性の高いものはメーリングリストに流す。
これまで学全員宛に送っていたが，これからはメーリングリストだけにするので，就職活動中の学生は必ず全員登録すること。
また，内定が取れたら登録解除も可能。

求人情報の流れ

- ♦ 物理教室に届いた場合：
 - ♦ ホームページに掲載（3/1以降）
 - ♦ 求人票は「募集要項2018」にPDFとしてup
 - ♦ 会社案内はキャビネットへ
 - ♦ 緊急な案件はメールで通知
- ♦ キャリア支援課に届いた場合：
 - ♦ 就職資料室で閲覧可（3/1以降）
 - ♦ 求人票が就職委員に送付される場合も（教職関係も）
 - ♦ 「募集要項2018（キャリア支援）」にPDFとしてup
 - ♦ 定期的にホームページをチェックして下さい

就職活動スケジュール

- ♦ スケジュールは経団連の指針で決まる
- ♦ まずは，業界・企業・会社を研究
- ♦ 2月にもある短期間のインターンシップも検討
- ♦ **2018年3月1日：就職活動解禁**
- ♦ 自分に合った職種・企業を探してエントリー
- ♦ 物理への求人・募集案内は3月がピークで，4月にはほぼ飽和すると予想
- ♦ マッチング面談など，非公式な選考は3月から始まる
- ♦ 会社/工場見学は今後不可能な貴重な経験
- ♦ **2018年6月1日：公式な選考開始**
- ♦ 6月以前に内諾をもらって，6月の面接で内々定が多い
- ♦ 本当の内定は10月1日以降

就職活動の諸注意

- ♦ 学業を疎かにすると不利。殆どの場合，研究内容について面接で訊かれる
- ♦ キチンと勉強をしてきたこと，研究成果を持っていること，それ以上に物理出身者としてアピールできることはない。
- ♦ 部活動・アルバイト・インターンシップなど，テンプレート通りの回答を企業側は特別に高く評価はしない。
- ♦ **自分の考えを自分の言葉で伝える訓練 = 研究活動**
- ♦ 詳しく調べてから応募すること。見当外れな応募では企業側も困る。
- ♦ 実情を知るためにOB訪問を勧める。**どんな人達と仕事をするか**が実は一番重要。インターンシップも有効。
- ♦ 最終的に**推薦状**が必要な企業が多い

学校推薦について

- ・学校推薦を使う場合は必ず田沼まで連絡を。
- ・推薦状は**指導教員**に書いてもらうことが原則。
- ・人数制限がある場合、内部選考を行うことがある。
- ・複数の推薦応募の同時進行は避けて欲しいが、推薦と自由応募は同時進行できるので、推奨する。
- ・**推薦で内(々)定した場合は、辞退できないと心得よ。**
- ・推薦で内定をもらひながら入社しなかったとなると、次年度以降の後輩に大きな迷惑をかけることになる。また、良識ある行動ができない、社会のルールを守らない人を、会社は採用したくはない。
- ・6月1日までは**推薦状**が出せないので、**紹介状**で代用
- ・推薦のメリットとデメリットを理解しておくこと。

学内外の就職支援組織

- ・マイナビ : job.mynavi.jp
- ・リクナビ : job.rikunabi.com
- ・日経就職ナビ : job.nikkei.co.jp
- ・朝日学情ナビ : www.gakujo.ne.jp
- ・アカリク（院生のみ） : acaric.jp
- ・ハローワークインターネットサービス
- ・みん就（みんなの就職活動日記） : www.nikki.ne.jp
- ・首都大 キャリア支援課（旧・就職課）
www.gs.tmu.ac.jp/career/
学内企業セミナー（3/1-8、約200社）
- ・マイナビとリクナビの両方に登録することを推奨
- ・情報は重要だが、取捨選択せよ。情報に囲らされるな！

本当に困ったときに！

- ・(株)キャリアコンサルティング
プレミアムスタイル (Premium Style)
<http://career-premium.jp>
- ・個別に相談すると、企業を紹介してくれる。
- ・首都大・物理での実績：
2014年：修士 2名
2015年：博士中退 1名
2017年：博士 1名
- ・客観的にみて本人に合った企業を紹介してくれる。企業側が費用を負担し、**学生は無料**。実際に御世話になった学生に聞いてみると、雰囲気は悪くなく、会社側から無理矢理要求されることもない。
- ・関心のある人 / 相談希望者は田沼まで。

博士について

- ・海外では大学院生の殆どが博士課程に進む。
- ・それが、博士号を取るための唯一の手段。
- ・一方、日本には「論文博士」という制度がある。
- ・元職場では博士の大半が論文博士だった。
- ・高卒で博士号を持っている人も少なくない。
- ・企業で研究をし、論文を書けば、大学から学位が出る。
- ・これが日本で博士課程進学者が少ない理由の一つ。
- ・海外企業の研究職では博士が当たり前。
- ・海外では博士でないと研究者として認められない。
- ・悔しくて、帰国後に学位を取った人もいる。
- ・昨年度から**博士限定の求人**が急増。

博士限定求人

2018年度 博士後期課程 求人票
※博士前期課程・学士の方に簡略化します。2017年3月以降にあらためてお知らせいたします。

日本電信電話株式会社 (NTT研究所)

会社概要	
正式名称	日本電信電話株式会社 NIPPON TELEGRAPH AND TELEPHONE CORPORATION
本社住所	
〒100-8116 東京都千代田区大手町一丁目5番1号 大手町ファーストスクエア イーストタワー	
待遇と勤務	
勤務時間	フレックスタイム制または裁量労働制 ※フレックスタイム制：コアタイム10:00～15:00 標準労働時間 7.5時間／日 ※裁量労働制：みなし労働時間 7.5時間／日
勤務地	本社 研究開発センター（武蔵野、横須賀、厚木、筑波） NTT京浜東ビル、品川
初任給	博士了：27万2,820円 (2016年度実績)
昇給	年1回（2月）
賞与	年2回（6月・12月）
福利厚生	通勤手当、残業手当、扶養手当、住宅手当 等 健康保険、厚生年金保険、雇用保険、労災保険 等

博士限定求人

- ・昨年から博士限定の求人が急増。
- ・きっかけは2015年11月の三井物産の募集。
- ・その後、これまでなかった博士限定の求人票が届く。
- ・博士卒は経団連指針の適用外（隨時内定が出せる）
- ・企業が博士に望むものは？
 - ・専門的知識が企業で活かせることは稀。
 - ・学位論文の新規な知見・発見も三年経てば常識。
 - ・**研究する能力**は分野を問わない。
 - ・博士号取得者は程度の差はあれ「研究の成功体験者」。
- ・私が企業に採用されたのも**研究する能力**を認められたから。
- ・会社では応用的な表面物理、その前も後も原子物理。